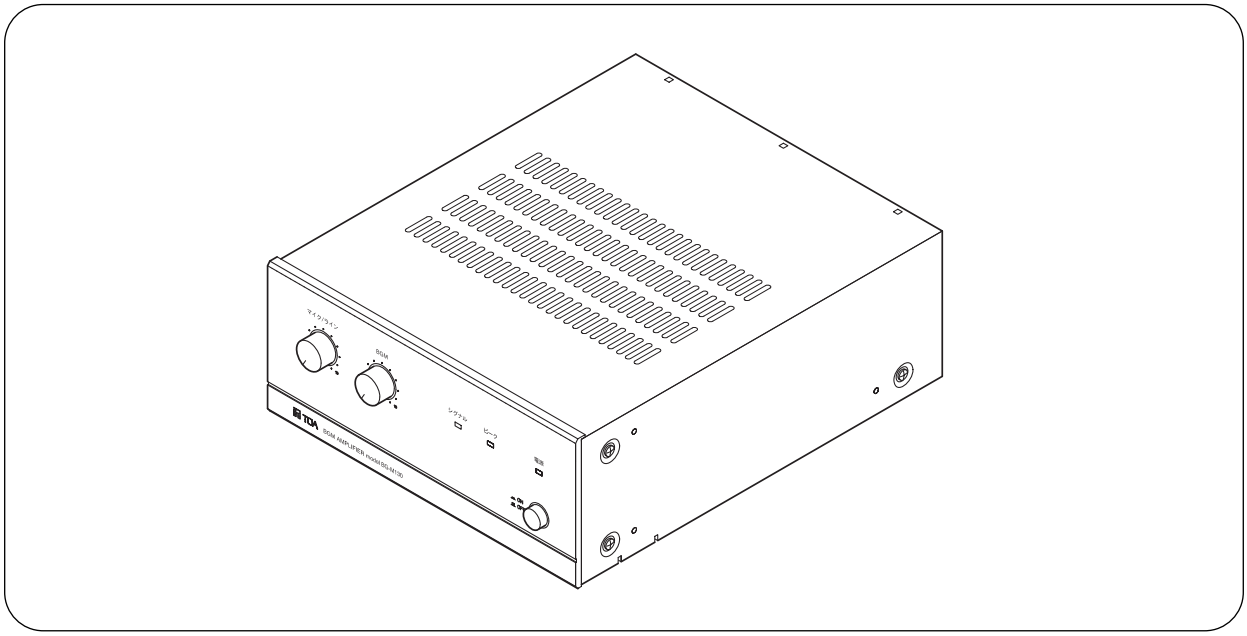
TOA

取扱説明書

BGMアンプ　BG-M130

このたびは、TOA BGM アンプをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、必ずこの取扱説明書をお読みになり、末長くご愛用くださいますようお願い申し上げます。



目　次

安全上のご注意 …… 2
概　要 …… 5
使用上のご注意 …… 5
設置上のご注意 …… 6
各部の名称とはたらき
　前　面 …… 7
　後　面 …… 8
接続のしかた
　入力の接続 …… 9
　出力の接続 …… 9
ミュート機能について
　マイク／ラインの音声入力によるミュート … 10
　ミュート端子の制御によるミュート …… 10
1W出力について …… 10
機能設定（サービスマンのみ）
　ミュートされる入力の変更 …… 11
　マイク／ライン入力のインピーダンス変更 … 11
　出力設定 …… 12
動　作 …… 12
ラックマウントのしかた …… 13
外観寸法図 …… 14
ブロックダイヤグラム …… 15
仕様 …… 16
　別売品 …… 16

TOA株式会社

安全上のご注意

- ご使用の前に、この欄を必ずお読みになり正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、いつでも見られる所に必ず保管してください。

表示について

ここでは、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

図記号について

行為を禁止する記号			行為を強制する記号	
分解禁止	禁　止	接触禁止	強　制	電源プラグを抜け

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

水にぬらさない

本機に水が入ったりしないよう、また、ぬらさないようにご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

指定外の電源電圧で使用しない

表示された電源電圧を超えた電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたりしないでください。
また、コードの上に重いものをのせないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

配線後は端子カバーを取り付ける

ハイインピーダンスラインのスピーカー端子には高電圧がかかりますので、触れると感電の原因となります。

強　制

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。
落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。

禁　止

使用するとき

万一、異常が起きたら

次の場合、電源スイッチを切り、電源プラグを抜いて販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいがするとき
- 内部に水や異物が入ったとき
- 落としたり、ケースを破損したとき
- 電源コードが傷んだとき（心線の露出、断線など）
- 音が出ないとき

電源プラグを抜け

⚠ 警告

誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

使用するとき

内部を開けない、改造しない

内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。
内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。

分解禁止

液体の入った容器や小さな金属物を上に置かない

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

禁　止

内部に異物を入れない

本機の通風口などから内部に金属類や燃えやすいものなど、異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

禁　止

雷が鳴ったらさわらない

雷が鳴り出したら、電源プラグにはさわらないでください。
感電の原因となります。

接触禁止

AC アウトレットの容量を超えない

本機の AC アウトレットには、表示されている電力容量を超える接続をしないでください。
火災の原因となります。

禁　止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

禁　止

電源コードを引っ張らない

電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ずプラグを持って抜いてください。

禁　止

移動させるときは電源プラグを抜く

差し込んだまま移動させるとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

通風口をふさがない

通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

禁　止

湿気やほこりの多い場所などに置かない

湿気やほこりの多い場所、直射日光のあたる場所や熱器具の近く、油煙や湯気のあたるような場所に置かないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

禁　止

⚠ 注意

誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

設置・据付をするとき

配線はアンプの電源を切ってから行う

電源を入れたまま配線すると、感電の原因となることがあります。

強　制

ラックに取り付けるときの注意

強　制

次のことを必ずお守りください。
守らないと、火災・けがの原因となることがあります。

- ラックは安定したところに据え付け、アンカーボルトなどで転倒・移動防止の処置を行うこと。
- 電源コードをコンセントに接続するときは、コンセントの許容電流を超えないこと。

使用するとき

電源を入れる前には音量を最小にする

音量を上げたまま電源を入れると、突然大きな音が出て、聴力障害などの原因となることがあります。

強　制

長時間、音が歪んだ状態で使わない

スピーカーが発熱し、火災の原因となることがあります。

禁　止

定期的に内部の掃除をする

内部の掃除については、販売店にご相談ください。
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災の原因となることがあります。

強　制

電源プラグやコンセント部の掃除をする

電源プラグを差してあるコンセント部にほこりがたまると、火災の原因となることがあります。定期的にコンセント部の掃除をしてください。
また、電源プラグは根元まで差し込んでください。

強　制

お手入れの際、長期間使用しない場合の注意

お手入れのときや長期間本機をご使用にならないときは、安全のため電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
守らないと、感電・火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜け

概　要

BG-M130は3入力・30 Wのミキサーパワーアンプです。小規模店舗などでのBGM用途に最適です。マイク／ライン入力（切り換え式）に音声信号が入ったときにBGM入力と予備入力の音量を小さくするミュート機能を備えています。また、ミュート端子を短絡してもBGM入力と予備入力をミュートできます。本機は音質調節器（低音、高音）を装備しており、BGM入力、予備入力に対して有効です。スピーカー出力はローインピーダンスラインにもハイインピーダンスラインにも対応できます。本機は別売金具を使えば、ラックに取り付けできます。

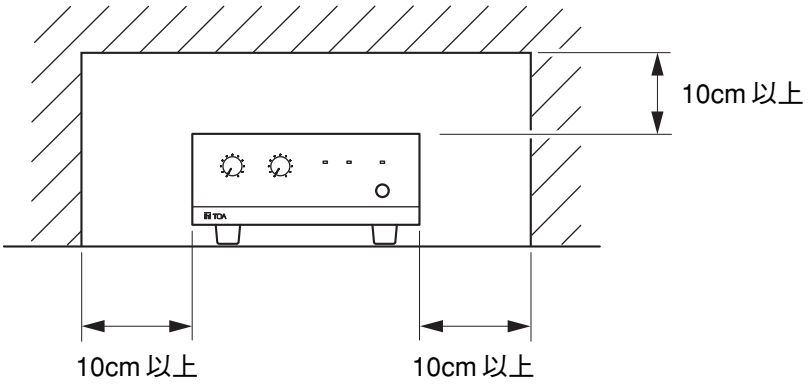
使用上のご注意

- スピーカーのトータルインピーダンスが、表記インピーダンス以下にならないようにして下さい。故障の原因になります。
- 4～16 Ω端子と330 Ω端子は、同時に使用しないでください。故障の原因になります。
- 湿気やほこりの多い場所で使用したり、保管したりしないでください。故障の原因になります。
- 本機を清掃するときには、必ず電源を切ってから、乾いた布でふいてください。また、ひどい汚れは中性洗剤をしみこませた布を使用してください。ベンジン・シンナー・化学ぞうきんなどは絶対に使用しないでください。変形や変色の原因になります。

設置上のご注意

● 卓上に設置する場合

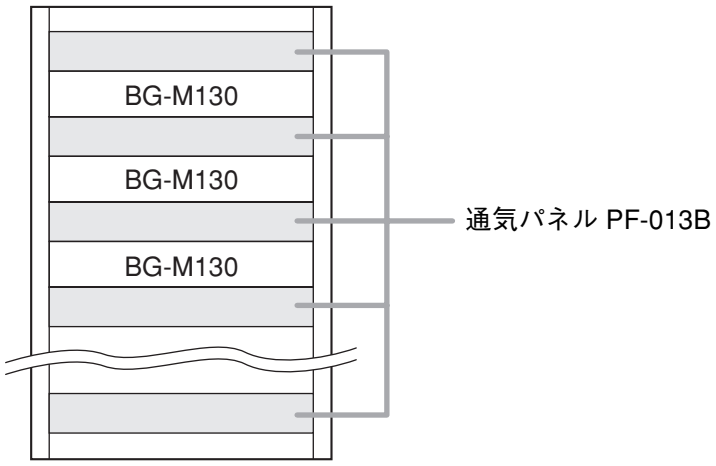
通気を良くして、本体内部の温度が上昇しないよう、必ず障害物から 10 cm 以上離してください。



● ラックマウントする場合

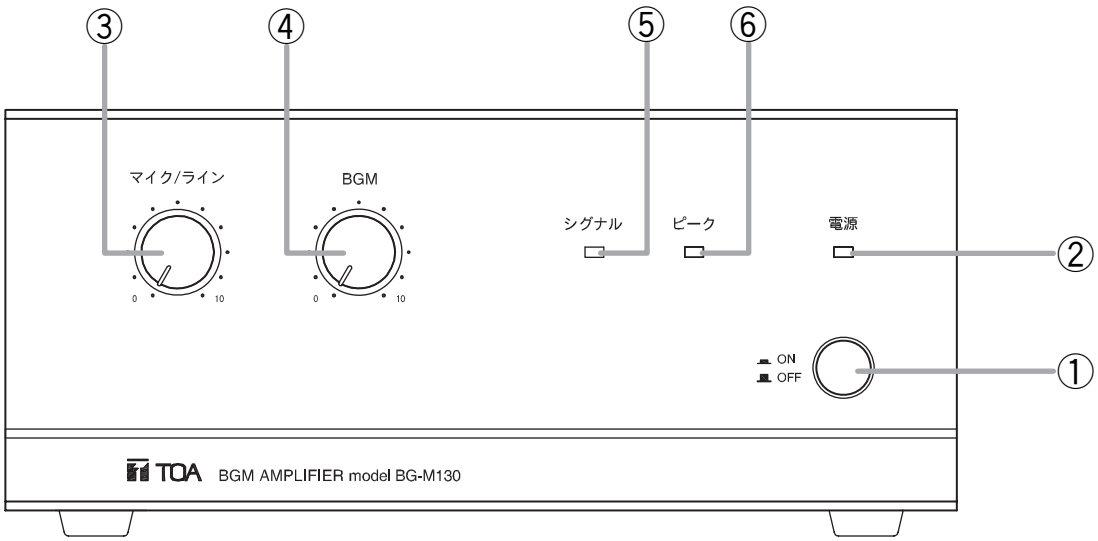
本機を、別売のラックマウント金具 MB-23B-BK もしくは MB-23B-J を使用することにより、19 インチの標準ラックに取り付けできます。通気を良くするため、ラック最上部、最下部および各アンプ間には、1U サイズ* 以上の通気パネルを挿入してください。

* 1U サイズ＝44.5 mm（基準サイズ）



各部の名称とはたらき

［前面］



1. 電源スイッチ
押すと電源が入り、もう一度押すと電源が切れます。

2. 電源表示灯（緑色）
電源スイッチをONにすると点灯します。

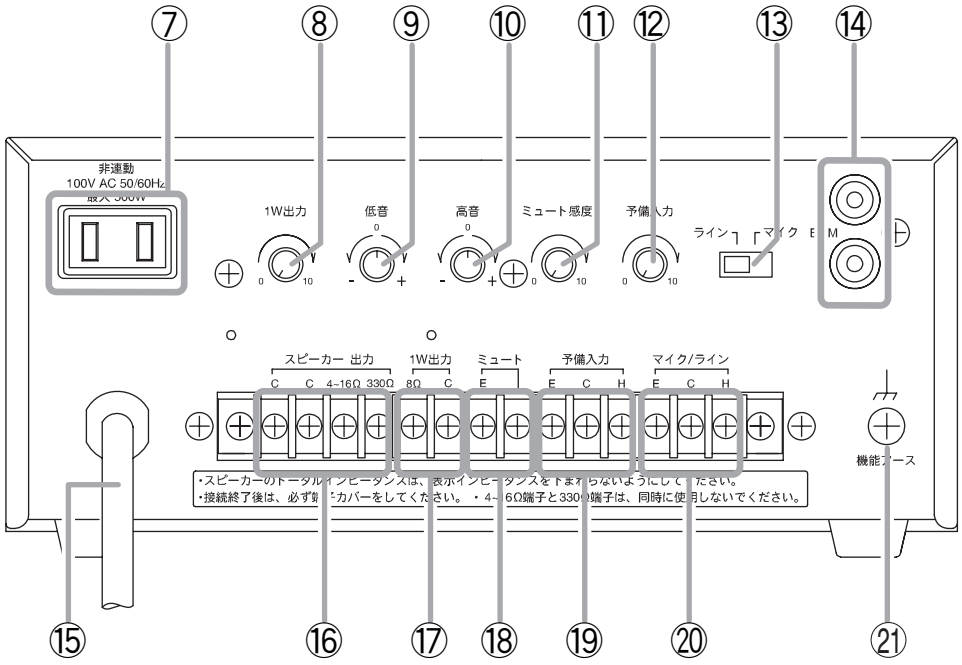
3. マイク／ライン入力　音量調節つまみ
マイク／ライン入力（20）の音量を調節します。

4. BGM入力　音量調節つまみ
BGM入力（14）の音量を調節します。

5. シグナル表示灯（緑色）
音声出力時に点灯します。

6. ピーク表示灯（赤色）
信号がクリップすると、点灯します。音量調節つまみを調節して、赤色の表示灯が点灯しない状態で使用してください。赤色の表示灯が点灯した状態で使用すると、音質が低下します。

［後面］



7. AC アウトレット
他の機器の電源コンセントとして、電源スイッチの ON/OFF に関係なく使用できます。ただし、接続できる機器の消費電力は 500 W 以下です。

8. 1 W 出力音量調節つまみ
1 W出力（17）の音量を調節します。

9. 低音調節つまみ
中央位置「0」で周波数がフラットな特性になります。「＋」方向に回すと低音が増強され、「－」方向に回すと減少します。

メ　モ

1 W出力およびマイク／ライン入力に対しては、機能しません。

10. 高音調節つまみ
中央位置「0」で周波数がフラットな特性になります。「＋」方向に回すと高音が増強され、「－」方向に回すと減少します。

メ　モ

1 W出力およびマイク／ライン入力に対しては、機能しません。

11. ミュート感度調節つまみ
マイク／ライン入力の音声信号で BGM 入力および予備入力にミュートをかけるときの音声信号レベルを調節します。ミュートをかけないときは、最小「0」にします。
（☞ P. 10「ミュート機能について」）

12. 予備入力音量調節つまみ
予備入力（19）の音量を調節します。

13. マイク／ライン切換スイッチ
マイク／ライン入力（20）にマイクを接続する場合はマイク側に、ラインレベルの機器を接続する場合はライン側に設定します。

14. BGM 入力
10 k Ω、不平衡、RCA ジャック

15. 電源コード
AC100 V の電源コンセントに接続してください。

16. スピーカー出力端子
スピーカーを接続します。

17. 1 W 出力端子
スピーカー（1 W、8 Ω）を接続します。

18. ミュート端子
短絡すると、BGM 入力および予備入力の信号をミュートします。
（☞ P. 10「ミュート機能について」）

19. 予備入力端子
10 k Ω、電子バランス、ねじ端子

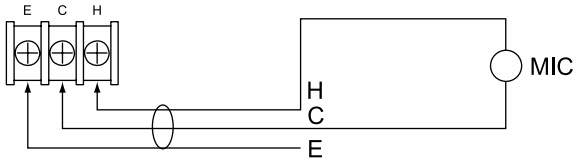
20. マイク／ライン入力端子
−60 dB/−10 dB、600 Ω（または 10 k Ω に切り換え可能）、平衡、ねじ端子

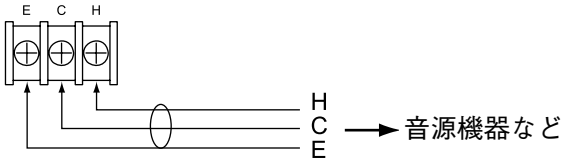
21. 機能アース端子
本機を安定してお使いいただくために、この端子を接地してください。
※ 安全アースではありません。

接続のしかた

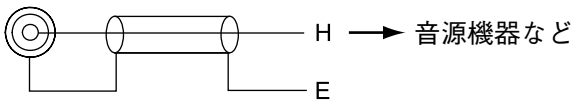
■ 入力の接続

［マイク／ライン入力の接続］

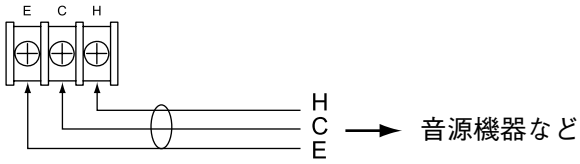




［BGM 入力の接続］



［予備入力の接続］

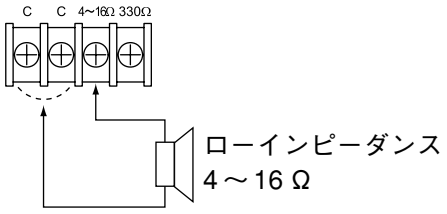


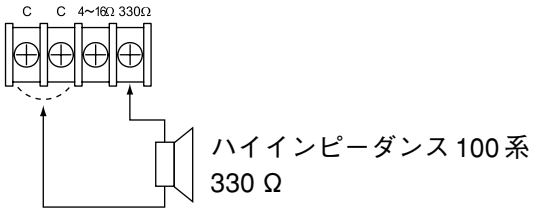
■ 出力の接続

［スピーカー出力］

⚠ 警告　330 Ω端子には、高電圧が出力されます。感電防止の為、接続後は、必ず端子カバーを付けてください。

本機は、ローインピーダンス（4～16 Ω）出力とハイインピーダンス（330 Ω）出力端子を、備えています。
どちらか一方の端子をご使用ください。
出力端子C-C間は、内部で接続されています。

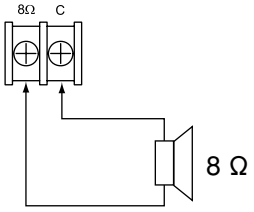




ご注意

- スピーカーのトータルインピーダンスが、表記インピーダンス以下にならないようにしてください。故障の原因となります。
- 複数台のアンプの出力どうしをパラレル接続することはできません。故障の原因となります。

[1 W出力]
1 W、8 Ωのスピーカーを接続します。



ご注意
スピーカーのトータルインピーダンスが8 Ω以下にならないようにしてください。
故障の原因となります。

ミュート機能について

■ マイク／ラインの音声入力によるミュート

マイク／ラインに音声を入力することによって、BGM入力および予備入力端子に入力された音声を、ミュートします。マイク／ラインの音声入力がなくなると、ミュートが解除され、BGM入力および予備入力に入力された音声は、自動的にゆっくりと復帰します。ミュートがかかりはじめる音声入力レベルをミュート感度といい、このレベルの調節はミュート感度調節つまみで行います。ミュート感度を大きくしたい場合は、時計方向に、ミュート感度を小さくしたいときは、反時計方向につまみを廻してください。最小位置「0」のときは、ミュートしません。

メ　モ

- マイク／ライン音量調節つまみの位置は、ミュート感度の調節には影響しません。
- 1 W出力の音声はミュートされません。

■ ミュート端子の制御によるミュート

後面のミュート端子を短絡すると、BGM入力および予備入力に入力された音声を、ミュートします。開放すると、ミュートが解除され、BGM入力および予備入力に入力された音声は、自動的にゆっくりと復帰します。この端子を使用した場合は、ミュート感度調節つまみの位置に関係なく、ミュートします。

メ　モ

- 音声入力によるミュートを使用しない（ミュート感度調節つまみを最小位置「0」で使用）場合は、この方法でミュートをかけてください。
- 1 W出力の音声はミュートされません。

1 W出力について

- BGM入力および予備入力がミキシングされて出力されます。
- 音量は、1 W出力音量調節つまみで調節します。
  BGM入力音量調節つまみ、予備入力音量調節つまみによる調節はできません。
- ミュート機能は働きません。
- 低音／高音調節つまみによる調節はできません。

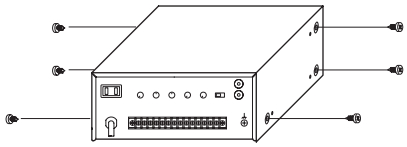
機能設定（サービスマンのみ）

⚠ 警告

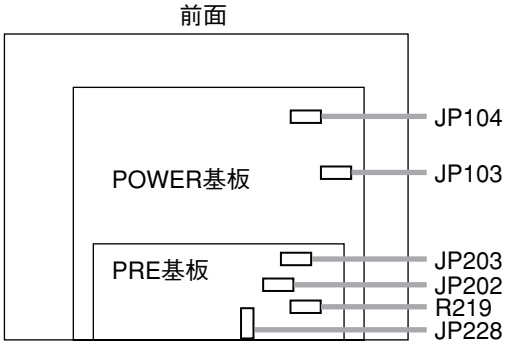
内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり、改造したりすると、火災・感電の原因となります。内部を開けての作業は、専門業者にご依頼ください。

※ 本設定は、サービスマンのみ、行ってください。

本機の側面のねじ（6本）を取り外します。
ケースを取り外し、図に示された基板上のジャンパーまたは抵抗を変更または切断します。



（後面から見た図）



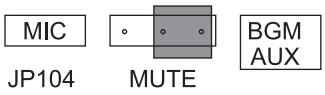
■ ミュートされる入力の変更

本機は、BGM入力、予備入力に対してミュートが働くように設定されています。BGM入力、予備入力の代わりに、マイク／ライン入力に対してミュートが働くようにするには、ジャンパーをマイク側に差し換えてください。ミュート端子を短絡すると、マイク／ライン入力がミュートされます。

ご注意

- このとき、マイク／ラインの音声入力によるミュート機能は使用できません。
- ミュート感度調節つまみを最小位置「0」に設定してご使用ください。

JP104（POWER基板上）

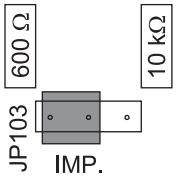


［工場出荷時設定］

■ マイク／ライン入力のインピーダンス変更

本機は、マイク／ライン入力のインピーダンスを、10 kΩまたは600 Ωに設定可能です。工場出荷時には、600 Ωに設定されています。ライン入力使用時に、マイク／ライン音量調節つまみを回しても、十分な音量や、音質が確保できない場合は、ジャンパーを10 kΩ側に差し換えてください。

JP103（POWER基板上）



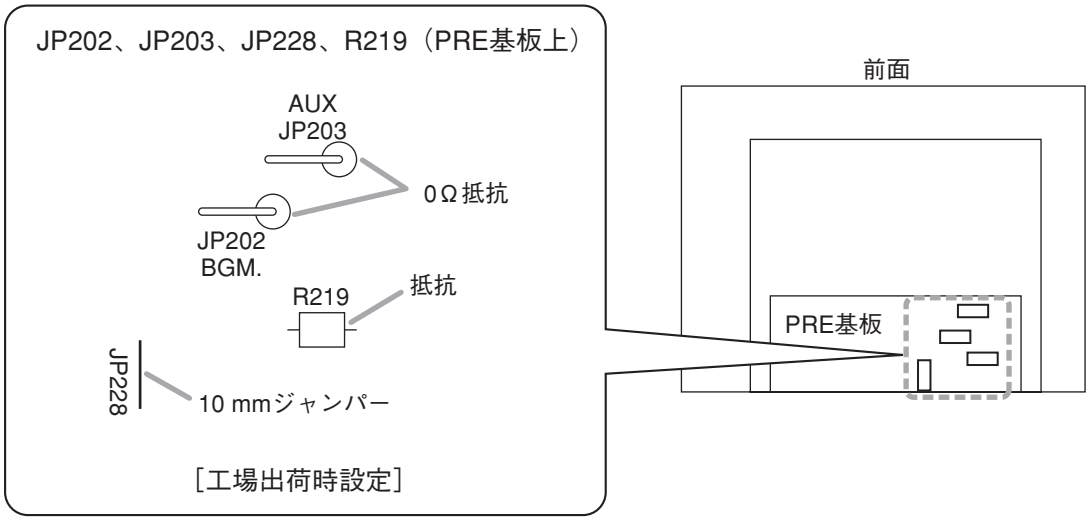
［工場出荷時設定］

■ 出力設定

本機は、BGM 入力と予備入力を、スピーカー出力と 1 W出力の両方に出力するように設定されています。本設定は、内部基板の JP202、JP203、JP228、R219 をカットすることにより、以下の表のように変更することが可能です。

メ　モ

マイク／ライン入力は常時スピーカー出力のみに出力されています。ジャンパーの設定には影響されません。



	スピーカー出力	1W 出力
工場出荷時	BGM 入力、予備入力 ともに出力される。	BGM 入力、予備入力 ともに出力される。
JP228 と R219 をカットする	BGM 入力のみ出力される。	予備入力のみ出力される。
JP202 をカットする	予備入力のみ出力される。 （BGM 入力は出力されない。）	BGM 入力、予備入力 ともに出力される。
JP203 をカットする	BGM 入力、予備入力 ともに出力される。	BGM 入力のみ出力される。 （予備入力は出力されない。）
JP202 と JP203 をカットする	予備入力のみ出力される。 （BGM 入力は出力されない。）	BGM 入力のみ出力される。 （予備入力は出力されない。）

動　作

接続終了後、電源スイッチを入れ、電源表示灯が点灯していることを確認してください。

ご注意

本機は、温度保護回路を内蔵しています。放熱板温度が、約 105 ℃になると、温度保護回路が働き、出力が内部回路から切り離されます。放熱板温度が、通常の温度範囲まで下がると、自動的に出力が復帰します。

ラックマウントのしかた

● 本機を1台のみ取り付ける場合

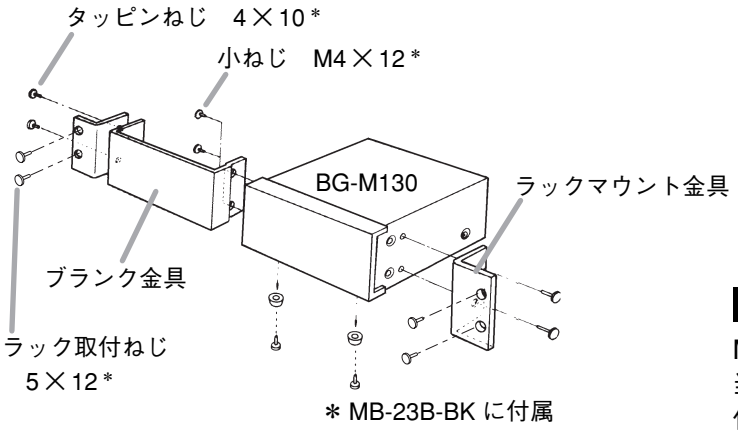
別売のラックブランク金具セットMB-23B-BKを使用します。

1 底面のプラスチック足（4個）を取り外す。

ご注意

取り外したねじとプラスチック足は使用しません。

2 MB-23B-Kを本機に取り付ける。



MB-23B-BK部品一覧	
ラックマウント金具	2
ブランク金具	1
本体取付ねじ	1式
ラック取付ねじ	1式

ご注意

MB-23B-BKに付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。
他のラックには使用しないでください。

● 本機を2台連結して取り付ける場合

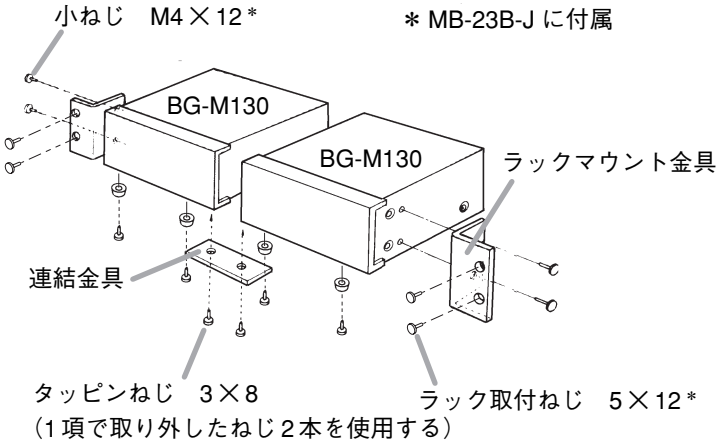
別売のラックマウント金具連結金具セットMB-23B-Jを使用します。

1 本機2台の底面のプラスチック足（8個）を取り外す。

ご注意

取り外したねじのうち2本は、2項の連結金具取り付けで使用します。残りのねじとプラスチック足は使用しません。

2 MB-23B-Jを本機に取り付ける。



MB-23B-J部品一覧	
ラックマウント金具	2
連結金具	1
本体取付ねじ	1式
ラック取付ねじ	1式

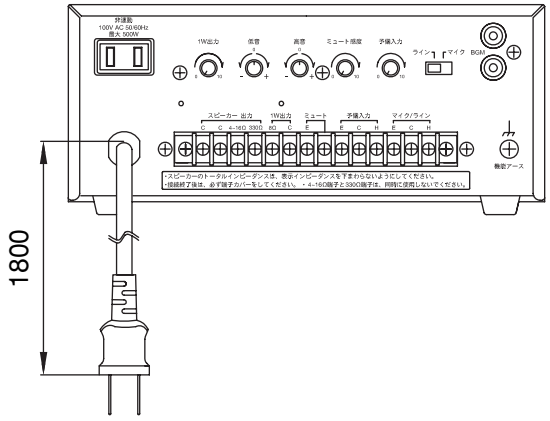
ご注意

MB-23B-Jに付属のラック取付ねじは、当社のラック専用です。
他のラックには使用しないでください。

外観寸法図

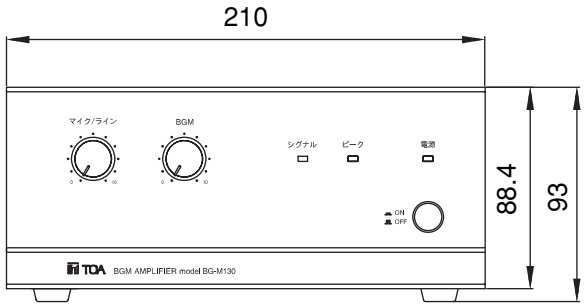
単位：mm

［後面］



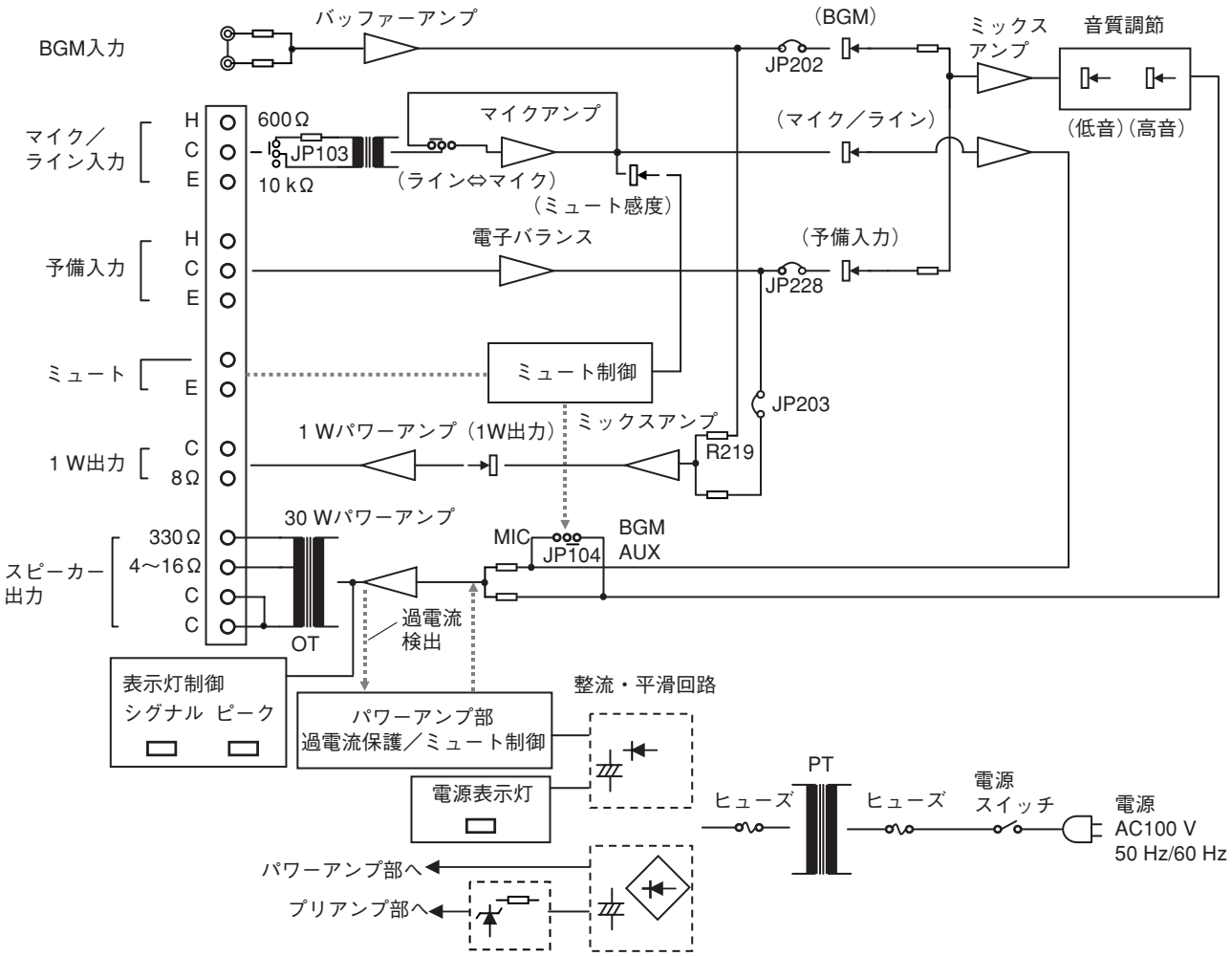
1800

［前面］



［側面］

ブロックダイヤグラム


BGM入力
バッファーアンプ
(BGM)
JP202
ミックス
アンプ
音質調節
(低音)(高音)
マイク／
ライン入力
H
C
E
600Ω
JP103
10 kΩ
マイクアンプ
(ライン⇔マイク)
(ミュート感度)
(マイク／ライン)
予備入力
電子バランス
(予備入力)
JP228
ミュート
ミュート制御
JP203
1 Wパワーアンプ(1W出力)
ミックスアンプ
R219
1 W出力
8Ω
30 Wパワーアンプ
スピーカー
出力
330Ω
4〜16Ω
MIC
JP104
BGM
AUX
OT
過電流
検出
表示灯制御
シグナル ピーク
パワーアンプ部
過電流保護／ミュート制御
整流・平滑回路
電源表示灯
PT
ヒューズ
ヒューズ
電源
スイッチ
電源
AC100 V
50 Hz/60 Hz
パワーアンプ部へ
プリアンプ部へ

仕　様

電　　源	100 V、50 Hz/60 Hz
定 格 出 力	30 W
消 費 電 力	83 W（定格出力時） 36 W（電気用品安全法　省令第1項による）
周 波 数 特 性	100 ～ 20,000 Hz
歪　　率	0.5%以下（1 kHz 定格出力時）
入　　力	マイク／ライン（切り換え）：–60 dB/–10 dB、600 Ω/10 k Ω、平衡、ねじ端子 BGM：–10 dB、10 k Ω、不平衡、RCA ジャック 予 備：–10 dB、10 k Ω、電子バランス、ねじ端子
スピーカー出力	ハイインピーダンス：330 Ω、平衡、ねじ端子 ローインピーダンス：4 ～ 16 Ω、平衡、ねじ端子
S / N 比	マイク：60 dB、ライン：75 dB、予備：75 dB、BGM：75 dB （バンドパス：20 ～ 20,000 Hz）（低音／高音調節つまみ：中央位置）
1 W 出 力	スピーカー出力　8 Ω、1 W、平衡、ねじ端子
トーンコントロール	低音（100 Hz）±10 dB、高音（10,000 Hz）±10 dB、 （BGM 入力、予備入力に対して有効）
機　　能	ミュート機能（ミュート感度調節器） ・音声入力によるミュート ・メイク制御入力によるミュート
使用温度範囲	0 ～ 40 ℃
仕　　上　　げ	パネル：ABS 樹脂、黒（マンセル N1.0 近似色）、ヘアライン仕上げ ケース：鋼板、塗装、黒（マンセル N1.0 近似色）
寸　　法	210（幅）×93（高さ）×276（奥行）mm
質　　量	4 kg

※ 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

● 別売品

ラックブランク金具セット　　：MB-23B-BK
ラックマウント金具連結金具セット　：MB-23B-J
通気パネル 1U　　：PF-013B

TOA

TOA お客様相談センター
商品の内容・組み合わせ・取り扱い方法や修理に関するご相談にお応えします。
受付時間　9：00 ～ 17：00（土日、祝日除く）

フリーダイヤル（無料電話）
TEL. 0120 - 108 - 117
TEL.（0797）72-7567
FAX.（0797）72-1090

商品の価格・在庫・修理などのお問い合わせ、およびカタログのご請求については、取り扱い店または最寄りの営業所へお申し付けください。

TOA ホームページ　http://www.toa.co.jp/

133-22-205-8A